

東京教室 (アソシエ東京)

基本理念

- 一、資本主義を根源的に批判し、差別と抑圧のない新しい社会の創造を目指す。
- 二、人間の真の解放を高く掲げた思想・理論や、先人たちの闘いの歴史と実践を学びの柱にし、新しい社会の創造を担う主体を互いに育て合う。
- 三、すべての働く人、学びたい人、変革を志す人に教室を開放し、協働して新しい運動を創出する。

設立宣言

今日、一握りの人間を除き、ほとんどの人々にとって労働とは賃金労働であり、生きていくためのやむを得ない手段となっている。それゆえ、働く私たち自身が、そしてこれからの社会を担うべき青年たちまでもが、労働の尊厳を見失い、労働を喜びとして享受できないでいる。教育もまた、こうした現実に対して抗う力ではなく、むしろ受け入れさせるための思考様式を植え付け続けている。教育のおかげで、誰もが産業社会に適応するための知識を得ることができる。しかし、何を学ぶべきか、そして何のために生きるのかは、誰もわからなくなってしまった。また、私たちが「何をなすべきか」という指針を誰も教えることができなくなってしまった。

テクノロジーの発展と普及は、誰もが新しい形態の労働や技術にアクセスできるようになり、人々がこれまでより多くの自由を享受できるという錯覚をもたらした。しかし、現実には、一握りの人間を除き、一向に人々は日々の苦役から解放されていない。自分を売ることでしか生きていけないという、生と労働の在り方は変わっていない。

私たちアソシエ東京が目指すのは、差別と抑圧のない、生と労働が根源的に変革された、アソシエーションにもとづく世界である。

私たちは、学びという実践を通じて、来るべき新しい社会の創造を担う。決して学びを言葉だけのものにせず、行動的な実践に深く根ざしながら、その創造を担う主体を育成する。また、その主体は、地に足をつけ、自分の人生を生きている中で、思想や理論を血肉化し、現実を変革していく。

希望はある。今、資本主義とは別の経済システム、別の価値観を目指す運動が世界中で広がっている。これまでの競争型から人間を中心にした共生・協同型の経済・産業・社会構造への転換を目指す運動が世界的な連帯を始めている。ここ日本でも、同じ理念と志を有した「大阪労働学校・アソシエ」が、この共生・協同型の社会の実現に向けた教育実践を始めている。アソシエ東京も、これまで「変革のアソシエ」として積み上げてきた知識と実践を継承・発展させるとともに、「大阪労働学校・アソシエ」と連携し、そのサテライト教室として互いに実践の中で知や文化を作り上げていく。

私たちアソシエ東京が蒔いた種が芽を出し、深く根を張り、新しい社会が到来するその日まで、資本主義とそれを支える権力に屈することなく、粘り強くこの実践を続けていく。真の希望は、このアソシエに集う青年である私たち自身であり、これから参加するあなた自身でもある。未だ見ぬ新しい社会の到来は、仲間を求めるあなたの参加によって本当に実現できるのだ。

2019年6月

東京教室 (アソシエ東京)・青年一同

■ 2020年度開講案内 ■

東京教室

(アソシエ東京)

アソシエ東京は、一般社団法人
大阪労働学校・アソシエの
東京サテライト教室の名称です。
中野駅より徒歩3分という好立地にて、
働く人や市民、社会変革を志す人、
既存の学校では満足できない
学生が学ぶ場として、
夜の時間帯に、安価で受講できる
講座を開いています。(理念などは4頁をご覧ください。)
是非ご参加下さい。

講座の趣旨

- ・経済や哲学、文化を専門家と
学び、社会認識や自分自身の
生き方を考える。
- ・実践的な労働運動や
協同組合運動を
現場の方々と学び、
現実の変革につなげる。

■ 受講システム

直接会場にて申し込み受け付けます。
どの回でも単発受講が可能です。
予約は不要ですが席に限りがあります(定員10名)。
事前にメールで参加連絡をいただくと確実です。

■ 受講料 (回数券あります)

- | | |
|------|-------------------------|
| 1回 | 1,000円 (学生・失業者 500円) |
| 9回分 | 8,000円 (学生・失業者 4,000円) |
| 12回分 | 10,000円 (学生・失業者 5,000円) |

TEL : 03-6382-7605
FAX : 03-6382-6538
Mail : mail@associe-tokyo.com
Twitter : @AssocieTokyo
HP : <https://www.associe-tokyo.com/>



〒164-0001

東京都中野区中野 5-67-6
ビジネスハイツ中野705号
協同センター・東京内

講座一覽

2020年4月～2021年3月

■東京教室(アソシエ東京)

- 顧問:
伊藤 誠(経済学者)
- 事務局長:
鈴木 風人
- 講座委員会:

※ボランティアスタッフを募っています。

■本年度の講座予定

日程(2020年4月～2021年3月)

- 火(最終週):「マルクスの思想と理論」
- 水(第3):「『関西生コン』労働運動とは何か」
- 金(第3):「グラムシ・ヘゲモニー論」
- 土(第2):「家族と仕事を考える」
- 日(第1):「協同組合運動の歴史とこれからの展望」

※特別講座も予定しております。

開催が決まり次第、HP、Twitter、チラシ、メールにて告知します。

東京教室は、設立宣言(P.4)にもあるように、青年たちの手によって運営されています。あなたの参加をお待ちしています。

マルクスの思想と理論

この講座では、現代世界の多重危機をのりこえる労働者運動の基礎として、マルクスの思想と理論にたちもどりごいっしょに再考をすすめてみたい。それは、2018年のマルクス生誕200年を機に世界の仲間がいましたるところで志をともにし、試みている知的連帯運動の一環となるであろう。そのなかで、資本主義の現代的閉塞状況の人類史的意義と、それをのりこえる21世紀型社会主義の可能性を、その根本から探りなおしてみたい。

テキスト:伊藤誠 著
『マルクスの思想と理論』(青土社、2020)
※なるべく本を購入の上、ご持参ください。

■講師:伊藤誠

■全6回 各月最終火曜日

時間 19:00～21:00

- 5/26(火) 第1章 マルクスの思想と理論の形成
- 6/30(火) 第2章 導きの糸としての唯物史観
- 7/28(火) 第3章 『共産党宣言』の現代的魅力
- 9/29(火) 第4章 『資本論』をどう読むか
- 10/27(火) 第5章 現代世界の多重危機のなかで
- 11/24(火) 第6章 21世紀型社会主義のために
- 12/22(火) 予備日

※8月は夏休み



経済思想

協同組合運動の歴史とこれからの展望

この講座では協同組合の基本的な理念や歴史といった「これまで」について学びとともに、社会的連帯経済の試みや生協運動のことなども学び、国際主義的な連帯が始まりつつある協同組合の「これから」について考えていく予定です。

4～6月 協同組合の基礎

■大阪労働学校よりオンラインによる
双方向型の講座

時間 14:00～15:30

- 初回 4/5(日)
- 第2回 5/3(日)
- 第3回 6/7(日)

写真:賀川豊彦

日本の協同組合の生みの親、戦前の大阪労働学校の創設メンバーでもあります。

■課外講座

賀川豊彦記念館を訪問

※HPやチラシにて告知します。

■講師予定者:

- 下山保
- 若森資朗
- 丸山茂樹
- 白井和宏、他

7月以降の日程と講師は決まり次第HPや新しい案内チラシにて告知します。

協同組合

「関西生コン」労働運動とは何か

一資本・権力は何を恐れて弾圧するのか

いま、「連帯ユニオン関西地区生コン支部」という労働組合とその事業関係者に対し、常軌を逸した組合つぶしが行われています。この弾圧は、大資本の意を受けた警察、司法、一部マスメディアが総動員された。共謀罪を先取りした国策弾圧です。労組のストライキなど正当な活動が「威力業務妨害」「恐喝」等とでっち上げられ、すでにこの1年半で、89名にもほぼる組合員や関係者が不当に逮捕され、委員長らは何重もの罪をきせられ長期拘留されました。

その背景には、関西生コンの労働者たちが築き上げた仕組みや、その闘いが広がることを恐れる大手ゼネコンや大企業があります。資本、権力は関西生コン労働者の闘いの何に怯え、恐怖し、労組を丸ごと潰してしまうとどうするのでしょうか。

この講座では、『関西生コン50年史』をもとに、この闘いがいかなるものかを学びます。

■講師:生田あい(『関西生コン50年史』編纂委員) 他
■基本第3水曜(※初回のみ月曜)
時間 19:00～20:30

- 初回 4/20(月) 第6回 10/21(水)
- ※特別講師:関西生コン執行委員 第7回 11/18(水)
- 第2回 5/20(水) 第8回 12/16(水)
- 第3回 6/17(水) 第9回 2021/1/20(水)
- 第4回 7/15(水) 第10回 2/17(水)
- 第5回 9/16(水) 第11回 3/17(水)
- ※8月は夏休み

労働運動

家族と仕事を考える

この講座では、私たちが生きるうえで避けては通れない、苦しみにも幸福にもなりうる家族と仕事について、フェミニズムに関係する2冊の本を読み進めながら考えたいと思います。

基本は講師なしの参加者が主体の自主講座となりますが、ただ本を読むだけなので、発表や意見交換をする必要はありません。

土曜日開催なので、仕事や家事・育児で忙しい方も気軽にお越しください。

途中回からの参加も歓迎です。

読む本:『ぼそぼそ声のフェミニズム』、『女たちのD-ザルクセンブルク』
※本は無くても該当箇所のコピーをお渡しします

■全11回 第2土曜

時間 18:00～19:30

- 初回 4/11(土) 第7回 11/14(土)
- 第2回 5/9(土) 第8回 12/12(土)
- 第3回 6/13(土) 第9回 2021/1/9(土)
- 第4回 7/11(土) 第10回 2/13(土)
- 第5回 9/12(土) 第11回 3/13(土)
- 第6回 10/10(土) ※8月は夏休み

フェミニズム

グラムシ・ヘゲモニー論と現代政治思想

この講座のテーマは、20世紀イタリアのマルクス主義思想家アントニオ・グラムシ(1891-1937)のヘゲモニー論の解説です。現代の政治現象・社会現象を考察・分析する上で、グラムシのヘゲモニー論を使ってどこまで行けるのか議論が出来ればと思います。現代の政治現象・社会現象として考えているのは、フォーティズムからポストフォーティズムへの移行、ファシズムとポピュリズムの共通点と相違点、機動戦から陣地戦への移行、メディアとしての政党論、サバルタン論などです。その

ため、議論はグラムシ以降のマルクス主義理論の展開にも及びます。

■講師:中村勝己

■全11回 第3金曜

時間 18:30～20:30

- 初回 4/17(金) 第7回 11/20(金)
- 第2回 5/15(金) 第8回 12/18(金)
- 第3回 6/19(金) 第9回 2021/1/15(金)
- 第4回 7/17(金) 第10回 2/19(金)
- 第5回 9/18(金) 第11回 3/19(金)
- 第6回 10/16(金) ※8月は夏休み

政治思想

